MAF-609C　KGV1　2016年8月1日発行
＊MAF609C＊

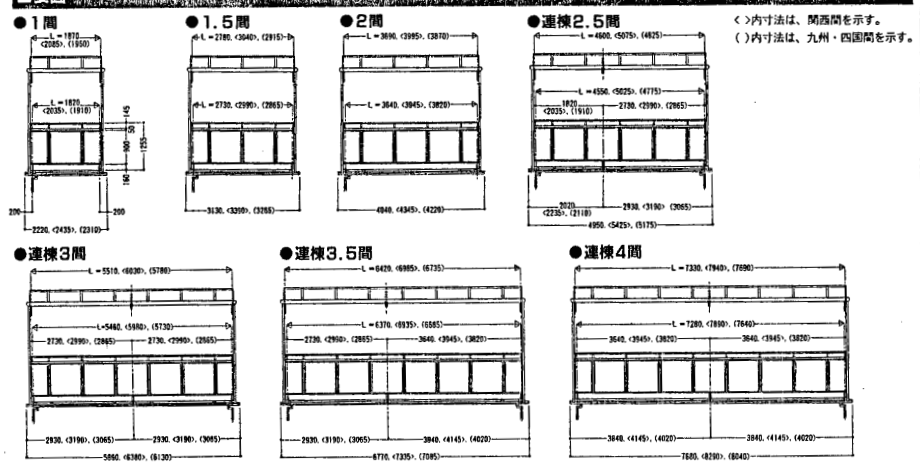
LIXIL

柱無しバルコニー 横樋セット　取付け説明書

■お願い　この取付け説明書は、施工完了後お施主様にお渡し願います。

1 フラットデッキへの取付け

■姿図



< >内寸法は、関西間を示す。
( )内寸法は、九州・四国間を示す。

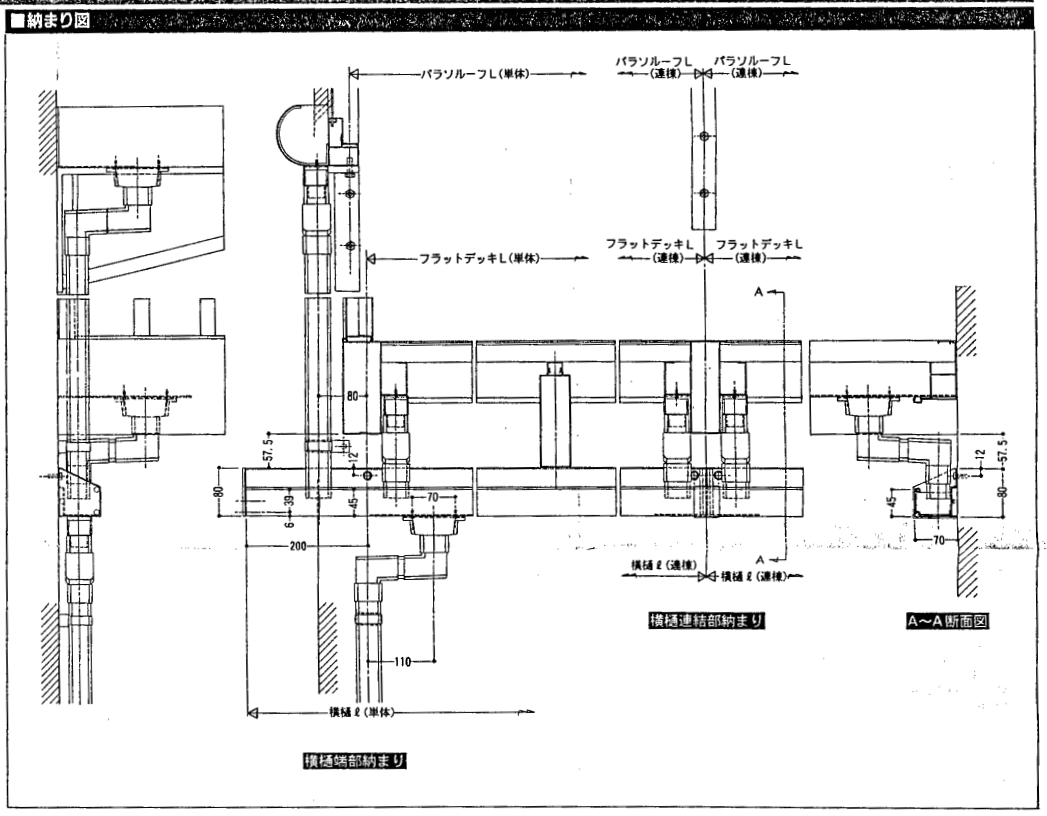
■フラットデッキ横樋組合せ表

間	口	関東間、関西間、九州・四国間	縦樋数
単 体	1.0間	1.0間	1
	1.5間	1.5間	1
	2.0間	2.0間	1
二連棟	2.5間	1.0間＋1.5間	2
	3.0間	1.5間＋1.5間	2
	3.5間	1.5間＋2.0間	2
	4.0間	2.0間＋2.0間	2
三連棟	4.5間	1.5間＋1.5間＋1.5間	2
	5.0間	1.5間＋2.0間＋1.5間	2

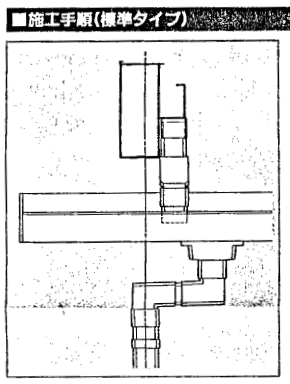
■機種コード一覧表

間 口	関東間	関西間	九州・四国間
1.0間	WEBW951	WEBW961	WEBW971
1.5間	WEBW952	WEBW962	WEBW972
2.0間	WEBW953	WEBW963	WEBW973

■納まり図

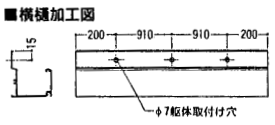


■施工手順(標準タイプ)

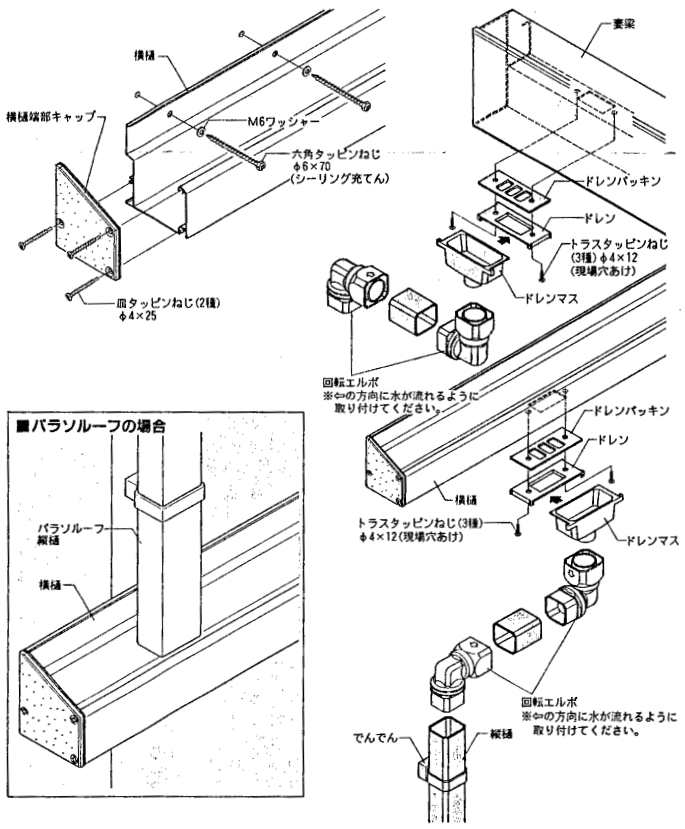


❶横樋の両側に縦樋セット取付け用の半パンチ穴加工がしてあります。取付け側の加工穴を打ち抜いてください。
❷加工図に従って躯体取付け穴をあけます。(V溝有り)
※図は関東間1間を示します。間口が3尺増す毎に躯体取付け穴を1個増やしてください。なお、関西間,九州・四国間の場合も穴数は関東間に準じます。
ピッチは取付け建屋モジュールに合わせてください。
❸両端部に横樋端部キャップを取り付けます。
❹横樋を妻梁下端から60mmの位置に取り付けます。胴差しタイプの場合は、梁の下端に合わせると位置出しが容易です。
❺縦樋部品を右図の要領で取り付けます。
[　] 印はフラットデッキの部品を使用します。
※六角タッピンねじφ6×70は、躯体柱に取り付くようにしてください。
また、下穴(φ4.3)にはコーキング材を充てんしてください。
※パラソルーフの雨水も横樋に流すことができます。

■横樋加工図

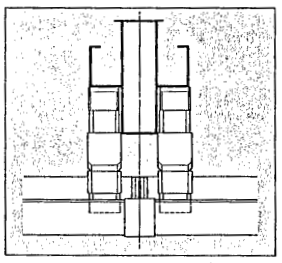


間 口	穴 数
1.0間	3
1.5間	4
2.0間	5



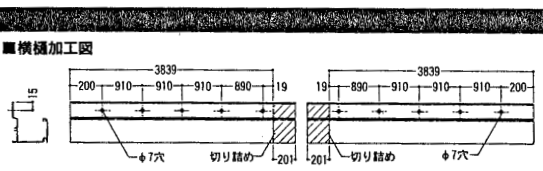
■パラソルーフの場合

■施工手順(連棟タイプ)

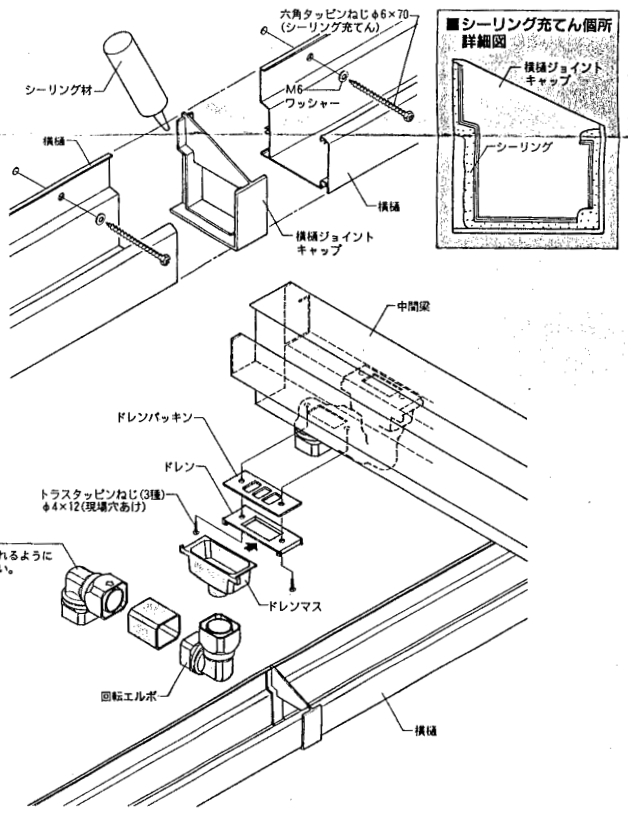


❶加工図に従って横樋の連棟する側を切り詰め、躯体取付け穴をあけます。
(V溝有り)
※図は関東間4間(2間＋2間)を示します。
❷横樋端部(連棟側と反対側)に横樋端部キャップを取り付けます。
す。
❸横樋のどちらか片側1本を躯体に取り付けます。
❹横樋ジョイントキャップのフィン部にシーリング材を充てん(詳細図参照)し、先の横樋の連棟側に差し込みます。
❺反対側の横樋を取り付けます。
❻縦樋部品を右図の要領で2セット取り付けます。[　] 印はフラットデッキの部品を使用します。
※他の施工方法は(標準タイプ)に準じます。

■横樋加工図

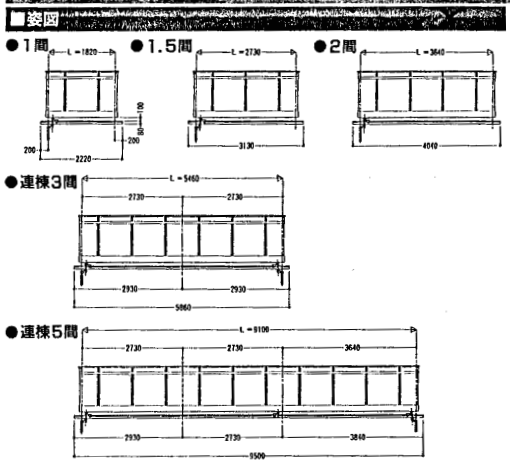


■シーリング充てん個所詳細図



2 リビングデッキへの取付け

■姿図

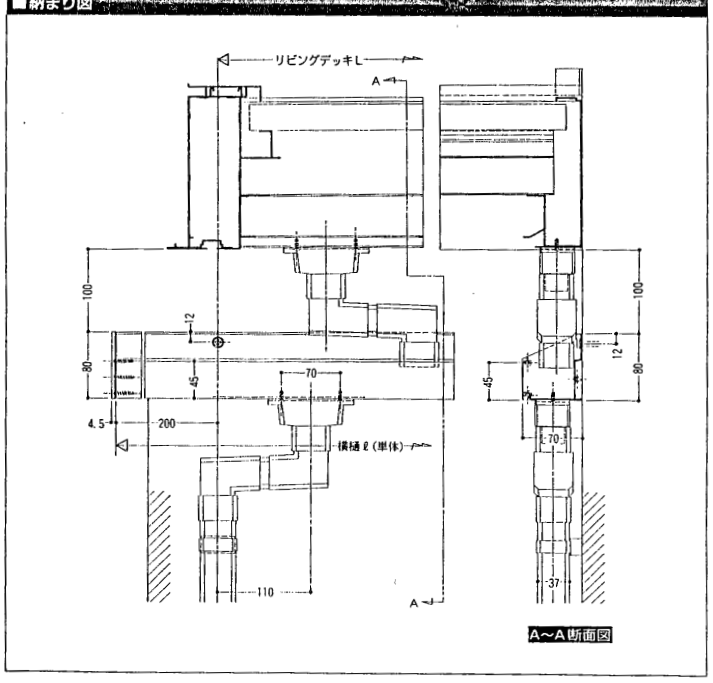


■リビングデッキ横樋組合せ表

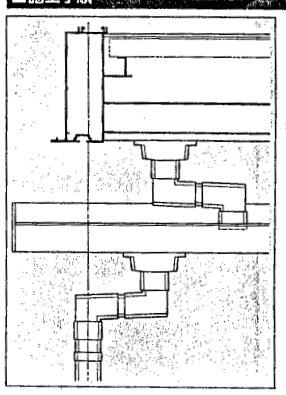
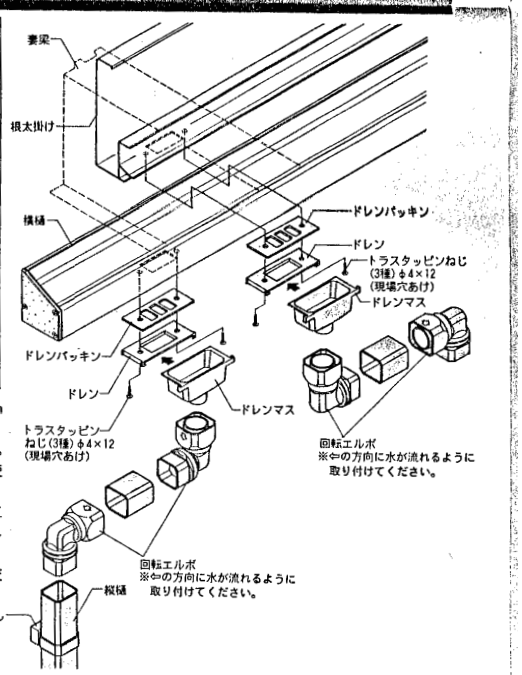
間	口	関東間	縦樋数
単 体	1.0間	1.0間	1
	1.5間	1.5間	1
	2.0間	2.0間	1
二連棟	2.5間	1.0間＋1.5間	2
	3.0間	1.5間＋1.5間	2
	3.5間	1.5間＋2.0間	2
	4.0間	2.0間＋2.0間	2
三連棟	4.5間	1.5間＋1.5間＋1.5間	2
	5.0間	1.5間＋2.0間＋1.5間	2

※横樋は関東間用を使用

■納まり図



■施工手順



❶リビングデッキ妻梁の下端から110mmの位置に横樋を取り付けます。
❷縦樋部品を右図の要領で取り付けます。
[　] 印はリビングデッキの部品を使用します。
※横樋の取付け方法及び加工方法は、施工手順(標準タイプ)(連棟タイプ)を参照してください。
※横樋セットは、関東間用を使用してください。